

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-279073

(P2000-279073A)

(43)公開日 平成12年10月10日 (2000.10.10)

(51)Int.Cl'

A 01 K 89/015
87/06

識別記号

F I

A 01 K 89/015
87/06

デマコード(参考)

B 2 B 1 0 8
Z

審査請求 有 請求項の数1 OL (全4頁)

(21)出願番号 特願平11-94476

(22)出願日 平成11年4月1日 (1999.4.1)

(71)出願人 599044076

斎藤 浩二

三重県員弁郡東員町篠尾西1丁目16番地の
16

(72)発明者 斎藤 浩二

三重県員弁郡東員町篠尾西1丁目16番地の
16

(74)代理人 100084526

弁理士 岡 賢美

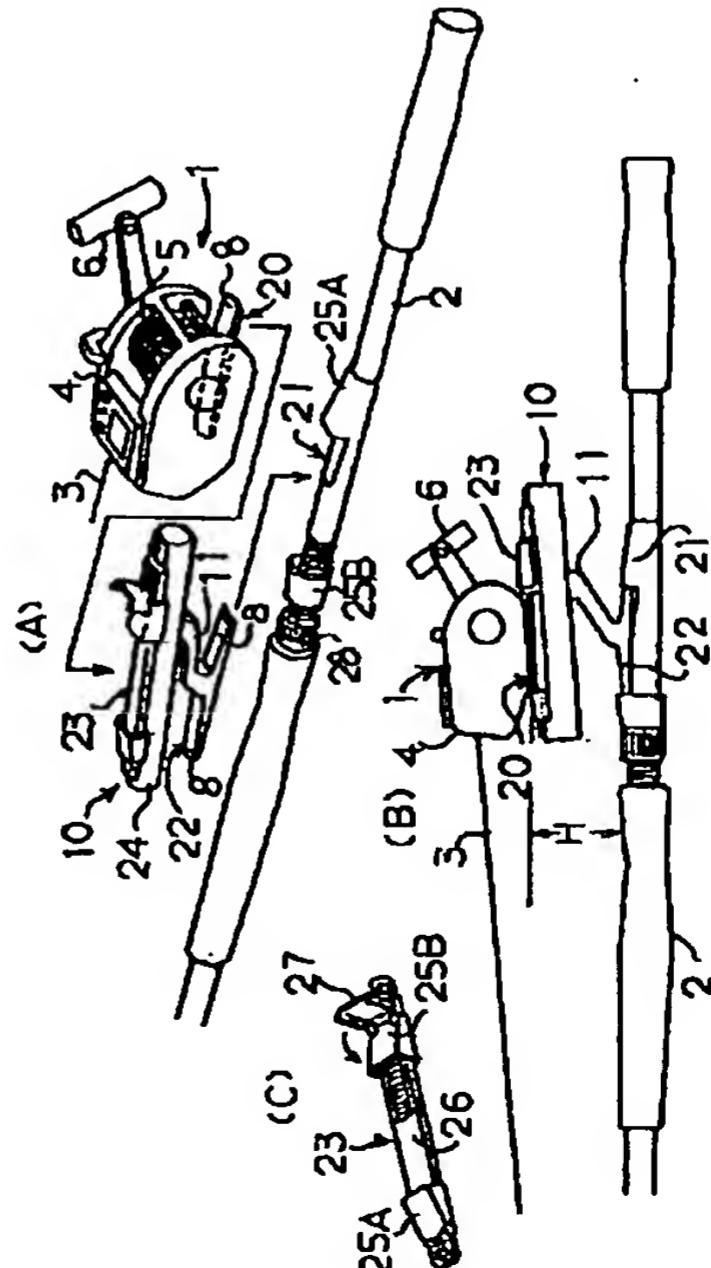
Fターム(参考) 2B108 EB08

(54)【発明の名称】釣糸リール用アタッチメント

(57)【要約】

【課題】釣糸リール5をリールケース4に収納し、そのリールケース4の下側外周の竿取着部20を釣竿2のリール取着部21に取り付ける釣糸用リール1を用いる場合において、釣り上げ時の釣竿2の支え保持がしやすく、かつ、リール1の操作性を向上する釣糸リール用アタッチメントを提供する。

【解決手段】所要の高さを有する柱状の支承部11の下端に第二竿取着部22を設けると共に、支承部11の上端に第二リール取着部23を備えた別体部材にして、釣竿2と釣糸リール1の間に着脱自在に介装着固定して、釣糸リール1を釣竿2からリフトアップした状態にして支承保持すると共に、その支承保持状態において、リールケース4の下方に「釣竿2を握った釣人の腕が入る空間C」を確保した構造の釣糸リール用アタッチメント1が特徴である。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 釣糸ドラムを中空部に収納して該釣糸ドラムの回転ハンドルを側方に突出したリールケースからなり、釣竿のリール取着部へ着脱自在に取り付ける竿取着部を前記リールケースの底壁外周に備えた釣糸リールに着脱自在に装着するアタッチメントにして、前記リールケースを前記リール取着部から高く離反させて支承する支承部を主要部になし、該支承部は、下端に前記竿取着部と同一形態にして前記リール取着部へ着脱自在に取り付ける第二竿取着部を有すると共に、上端に前記竿取着部を着脱自在に取り付ける第二リール取着部を有し、前記リール取着部と前記竿取着部間に介装取着すると共に、該介装取着状態において前記釣竿に添えた釣人の腕または手首が前記リールケースの下側に入る空間を確保した構造を特徴とする釣糸リール用アタッチメント。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、釣竿に装着する釣糸リールに着脱自在に取り付けて、その釣糸リールの釣糸の巻き上げ操作をし易くするために使用する釣糸リール用アタッチメントに関するものである。

[0002]

【従来の技術】釣糸リール1は(図3参照)、釣糸3を巻き付ける釣糸ドラム5をリールケース4に収納すると共に、その釣糸ドラム4の回転ハンドル6をリールケース4の側方に突設し、さらに、そのリールケース4の底壁に「前後方向に突設する一対の舌片板8からなる竿取着部20」を有する基本形態からなり、その竿取着部20を釣竿2の基端近傍に設けたリール取着部21に着脱自在に取り付けて装着する構造を有している。そして、魚を釣り上げるときは、釣竿2の基端15を釣人の腹部16に当てながら片手で「釣糸リール1前方の釣竿2を強く握って」基端15を腹部16に強く当てることによって釣竿2を支えながら他の片手で回転ハンドル6を手早く廻して釣糸3を巻き上げて操作するようになってい

【0003】

【発明が解決しようとする課題】以上の釣糸リール1は、長い釣糸3を巻き取る釣糸ドラム5がかなり大にして、その釣糸ドラム5を中空部に回転自在に横置収納するリールケース4は必然的にかなり大形にして、釣竿2の上面に接合して取り付けセットされるので、釣糸リール1を取着した釣竿2は基端近傍に膨出部を存在させる形態となる。

【0004】従って、前記の釣り上げ操作のとき、釣竿2を握りしめる手17の腕18が釣糸リール1に邪魔されて腕18を少し曲げた状態にして釣竿2を支えざるを得ないので、釣竿2の支えがしづらく、釣竿2の支え安定性に欠けるので、例えば大物魚を釣り上げるときの大なる抵抗に耐えるのに多大の労力が必要になる。そし

て、前記の無理な支え姿勢から「釣糸リール1に加わる糸荷重によって釣糸リール1が左右に動く」のが止めづらく、そのような基での他の片手による回転ハンドル6の回転操作もしづらくなって、釣り上げ操作が「モタモタ」したり必要以上の労力を要する難点がある。

【0005】本発明は、以上の従来技術の難点を解消する釣糸リール用アタッチメントを提供するものである。

〔0006〕

【課題を解決するための手段】以上の技術課題を解決す

10 る本発明の釣糸リール用アタッチメントは「釣糸ドラムを中空部に収納して該釣糸ドラムの回転ハンドルを側方に突出したリールケースからなり、釣竿のリール取着部へ着脱自在に取り付ける竿取着部を前記リールケースの底壁外周に備えた釣糸リールに着脱自在に装着するアタッチメントにして、前記リールケースを前記リール取着部から高く離反させて支承する支承部を主要部になし、該支承部は、下端に前記竿取着部と同一形態にして前記リール取着部へ着脱自在に取り付ける第二竿取着部を有するとと共に、上端に前記竿取着部を着脱自在に取り付ける第二リール取着部を有し、前記リール取着部と前記竿取着部間に介装取着するとと共に、該介装取着状態において前記釣竿に添えた釣人の腕または手首が前記リールケースの下側に入る空間を確保した構造」になっている。

【0007】即ち、本発明の釣糸リール用アタッチメントは、必要に応じて釣竿に装着セットして釣糸リールを釣竿からリフトアップした状態に支承固定し、釣糸を片手で巻き取り操作するとき、他の片手で釣糸を握って支える腕または手首を「リールケースの下側に入れて釣竿に添わせ接合した状態」にして極めて支え保持し易くした構造が特徴である。

〔0008〕

【作用】以上の構成の本発明の釣糸リール用アタッチメントを用いると、釣糸リールの回転ハンドルを右手で手動操作して釣糸を巻き上げるとき、他の手の腕を釣竿に「ピタッ」と接合させて釣竿支えができるので、釣竿が極めて支え易くして充分な保持力が得られ、釣竿の支え姿勢が安定すると共に、他の片手による釣糸ドラムの回転操作もし易くなって力が入れ易く、釣糸リールによる魚の釣り上げ操作が特段にし易くなる。

40 [0009]

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施例を示す図1を参照して詳しく説明する。即ち、本発明の釣糸リール用アタッチメント10（以下、単にアタッチメント10という）は、図3に示す公知の釣糸リール1を釣竿2に取り付けるとき、その釣竿2のリール取着部21と釣糸リール1の竿取着部20の間に介装着して、釣糸リール1を釣竿2からリフトアップした形態にして取着固定する部材にして下記の構造を有している。

【0010】詳しくは、アタッチメント10は前記のり
50 フトアップ量を満足する高さの柱状形状の支承部11が

主要部をなし、この支承部11の下端は、舌片板8が前後方向に伸長した第二竿取着部22に形成されており、この第二竿取着部22は「釣糸リール1の竿取着部20」と同一形態にして、釣竿2のリール取着部21に載置セットして舌片板8をリール取着部21の係止部25A・25Bに嵌め入れセットすることによってリール取着部21へ着脱自在に取り付け固定して支承部11を釣竿2上に立設セットすることができる。

【0011】なお、第二竿取着部22はアタッチメント10の一方の舌片板8を固定型係止部25Aに差し込んで他方の舌片板8を移動型係止部25Bに差し込んでロックナット28で締め付けることによって、釣竿2のリール取着部21に着脱自在に取り付けできる。

【0012】そして、支承部11の上端は、前後方向に伸びて前低後高の傾斜バー24になり、この傾斜バー24の上に「釣糸リール1の竿取着部20の一対の舌片板8を受け入れて着脱自在に固定する第二リール取着部23」が設けられ、釣竿2に取り付け固定したアタッチメント10の第二リール取着部23に釣糸リール1の竿取着部20を取り付けセッティングすると、釣糸リール1が釣竿2から高さHにリフトアップされた状態となり、このリフトアップ状態の釣糸リール1のリールケース4の下方に、後述するリール操作時に釣竿2を支え保持する釣人の腕18が、釣竿2に添接合した状態で入る空間Cが確保されるようになっている。

【0013】なお、第二リール取着部23は(図1(C)参照)、アタッチメント10の第二竿取着部22の前方の舌片板8を差し込む固定型係止部25Aと、後方の舌片板8を差し込む「ロックレバー27つき移動型係止部25B」を係止レール26の上に有し、その移動型係止部25Bを係止レール26上をスライドさせて位置決めし、ロックレバー27を倒すことによってロックされる構造を有し、釣糸リール1の竿取着部20がワンタッチ的に着脱できる。

【0014】以上のアタッチメント10は図1(B)のように釣竿2と釣糸リール1の間に装着して使用すると前記の作用があり、(図2参照)大物魚を釣り上げる時のように巻き上げる釣糸3の抵抗が大なるとき、釣竿2の後端15を自分の腹部16に当てて釣糸リール1の前方部位の釣竿2を手17で握って支え保持するとき、手17の腕18を膨出形態の釣糸リール1の下方空間Cに入れて釣竿2に添接合した状態で支え保持することができる。

【0015】従って、その大なる釣り上げ抵抗に抗して支える釣竿2の保持が極めてし易く、強い釣糸抵抗による釣糸リール1の左右触れが防止できると共に、その釣竿2の安定支えによって他の手で操作する釣糸リール1の回転ハンドル6の巻き操作が極めてし易くなり、大物魚釣り上げの一連の操作が特段にし易くなる。なお、釣竿2を手17で支えて釣糸リール1を巻き操作すると

き、または水中の仕掛けを上下移動して魚を誘う操作をするとき、支承部11の前寄りの下方空間Cの部分に手首を入れて釣竿2を握って操作することができる。この場合でも前記の大物釣り上げと同様な作用が享受できると共に、その釣仕掛けの上下移動操作がし易くなる。

【0016】そして、この実施例のアタッチメント10は前低後高の傾斜形状を有するので釣糸リール1から引き出して釣竿2に沿わせる釣糸3の引き出し巻き上げ抵抗が小さくなる。そして、本発明のアタッチメント1は釣竿2へ着脱自在であることから、釣竿2の携帯・格納に不便をもたらすことがない。

【0017】なお、本発明のアタッチメント10は前記の実施例に限定されず、支承部11を他の形状に変更することができる。

【0018】

【発明の効果】以上の説明のとおり、本発明の釣糸リール用アタッチメントは、釣糸リールを装着した釣竿の釣り上げ操作が極めてし易くして無駄な労力を消費する必要がなく、広く普及している魚釣りの便宜向上を図る効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明一実施例の釣糸リール用アタッチメントを示し、(A)はその構造を示す斜視図、(B)はその使用状態の正面図、(C)はそのアタッチメントの第二リール取着部の斜視図

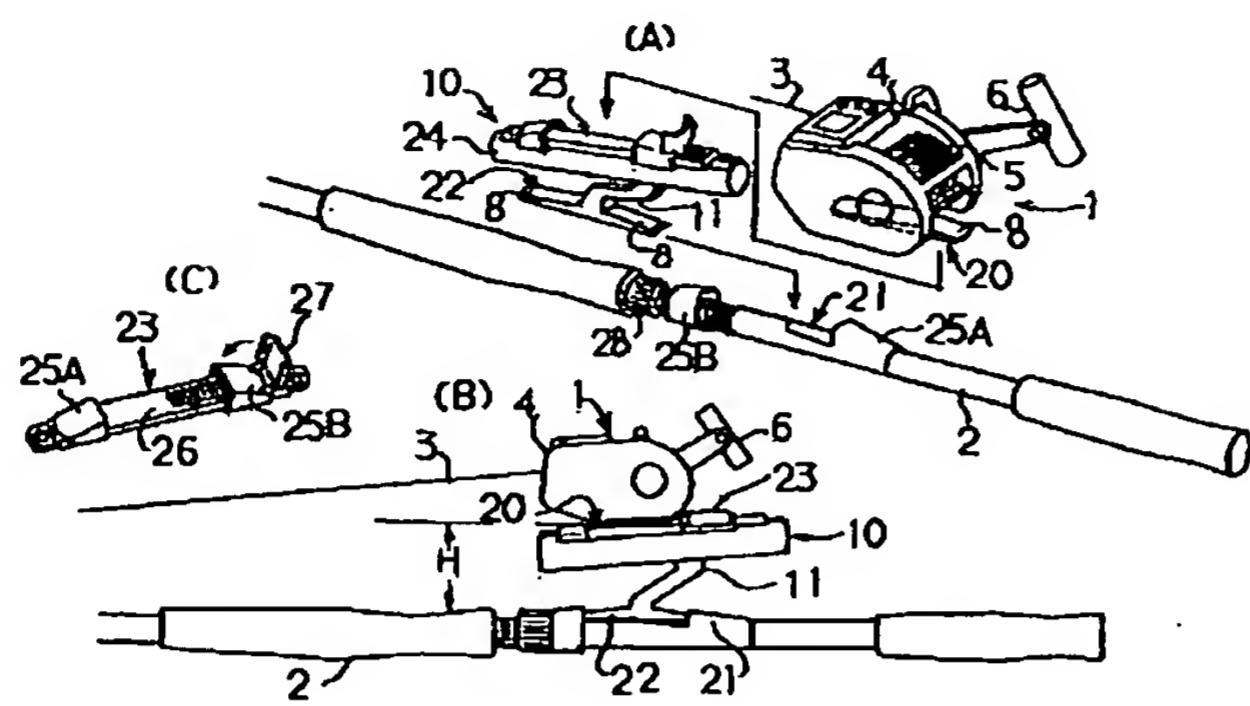
【図2】図1実施例の釣糸リール用アタッチメントの使用状態を示す正面図

【図3】従来の釣糸リールの構造と使用状態を示す斜視図

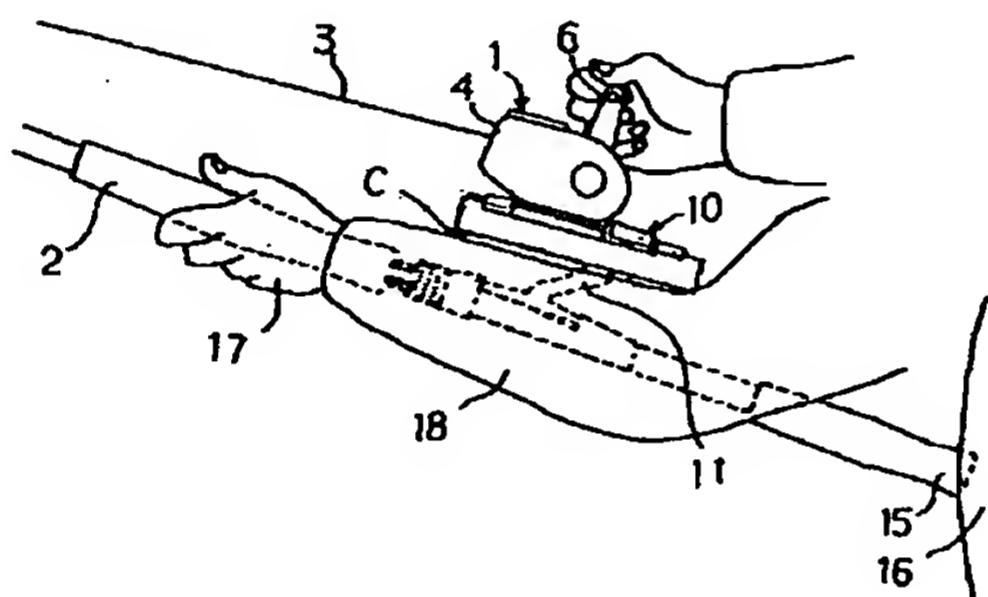
30 【符号の説明】

- 1 釣糸リール
- 2 釣竿
- 3 釣糸
- 4 リールケース
- 5 釣糸ドラム
- 6 回転ハンドル
- 8 舌片板
- 10 釣糸リール用アタッチメント
- 11 支承部
- 15 釣竿後端
- 16 腹部
- 17 手
- 18 腕
- 20 竿取着部
- 21 リール取着部
- 22 第二竿取着部
- 23 第二リール取着部
- 25A・25B 係止部
- 26 レール
- 27 ロックレバー

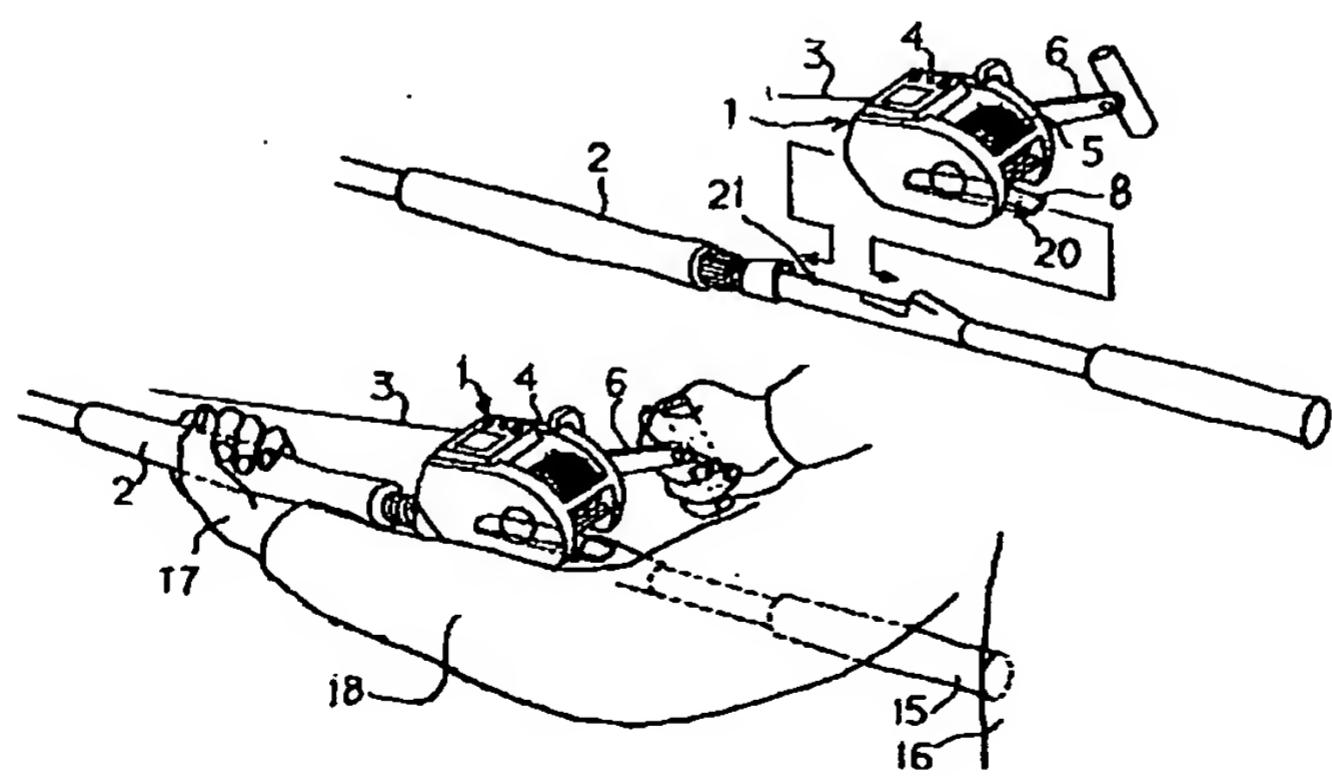
【図1】



【図2】



【図3】



DERWENT-ACC-NO: 2000-660371

DERWENT-WEEK: 200064

COPYRIGHT 2004 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Attachment unit for mounting fishing line reel
to fishing rod, has pillar-shaped support
extending from reel attaching section and formed with pole
attaching section at its tip

PATENT-ASSIGNEE: SAITO K[SAITI]

PRIORITY-DATA: 1999JP-0094476 (April 1, 1999)

PATENT-FAMILY:

| PUB-NO | PUB-DATE | LANGUAGE |
|------------------|------------------|----------|
| PAGES MAIN-IPC | | |
| JP 2000279073 A | October 10, 2000 | N/A |
| 004 A01K 089/015 | | |

APPLICATION-DATA:

| PUB-NO | APPL-DESCRIPTOR | APPL-NO |
|---------------|-----------------|----------------|
| APPL-DATE | | |
| JP2000279073A | N/A | 1999JP-0094476 |
| April 1, 1999 | | |

INT-CL (IPC): A01K087/06, A01K089/015

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2000279073A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The unit (10) has side pieces (8) at the tip of a pillar-shaped support (11), to form a pole attaching section (22) fixed to the reel attaching section (21) of the fishing rod (2). The pillar extends from a reel attaching section (23) that secures the pole attaching section (20) of a detachable fishing line reel (1). At the installation state, a space is formed between the fishing rod and the reel.

DETAILED DESCRIPTION - The space allows the extension of the wrist or arm of a person holding the fishing rod.

USE - For mounting fishing line reel to fishing rod.

ADVANTAGE - Simplifies holding of fishing rod, at installation state of fishing line reel. Improves operability of fishing line reel. Improves convenience of fishing person.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the isometric and side views of the attachment unit.

Fishing line reel 1

Fishing rod 2

Side pieces 8

Attachment unit 10

Pillar-shaped support 11

Pole attaching section 20

Reel attaching section 21

Pole attaching section 22

Reel attaching section 23

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/3

TITLE-TERMS: ATTACH UNIT MOUNT FISH LINE REEL FISH ROD PILLAR SHAPE SUPPORT

EXTEND REEL ATTACH SECTION FORMING POLE ATTACH SECTION

TIP

DERWENT-CLASS: P14

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2000-489704

PAT-NO: JP02000279073A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000279073 A
TITLE: ATTACHMENT FOR FISHING REEL
PUBN-DATE: October 10, 2000

INVENTOR-INFORMATION:
NAME COUNTRY
SAITO, KOJI N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
SAITO KOJI N/A

APPL-NO: JP11094476

APPL-DATE: April 1, 1999

INT-CL (IPC): A01K089/015, A01K087/06

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an attachment for fishing line reel enabling the easy supporting and holding of a fishing rod when the rod is lifted up and the improvement of the operability of the reel in the case of using a fishing line reel which can be stored in a reel case, and fixes the rod-fixing part of the lower periphery of the reel case on the reel fixing part of the fishing rod.

SOLUTION: This attachment 1 for fishing reel characteristically has the following structure: a separated member, which has the second rod-attaching part 22 attached on the lower end of a columnar bearing part 11 having a specified height and the second reel-attaching part 23 attached on the upper

end of the bearing part 11, is mounted between a fishing rod 2 and a fishing line reel 1 in a freely attachable and detachable manner; thereby, the fishing line reel 1 is supported and held in a state lifted up from the fishing rod 2; and a space C into which the arm of the angler gripping the fishing rod 2 can be inserted is secured below the reel case 4 in the supporting and holding state.

COPYRIGHT: (C)2000, JPO

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER: _____**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.